



中島りゅうじNews

後援会

心が聴こえる
市政も。

ONE-TOYOTA

豊田市をひとつに。

中島りゅうじ後援会 〒473-0924 豊田市花園町小泉82番地1
nakajimaryuji@outlook.com nakajima-ryuji.com

No. 23 2025



2025年

3月定例会 報告

2月21日(金)～3月19日(水)の27日間

議案質疑 令和7年度
一般会計予算について

議会活動報告

慎重に審査した結果、上程された議案のうち、地域手当の引き下げが含まれてない豊田市職員給与条例等の改正に関する議案については反対、その他の議案等については賛成しました。

質問

愛知県においても「あいち山村振興ビジョン2025」に基づく様々な施策に取り組んでいくとのことだが、令和7年度における県との連携に関する取組は？

答弁 ●空き家の改修に対する県費補助の活用、都心でのふるさと回帰フェア等愛知県と連携した移住プロモーション、県事業である「あいちの山里アントレワーク実践者事業」を活用して本市の山村地域等で起業を目指す実践者に対するサポート、足助高校の観光科設置を契機とした地域との連携強化などに取り組んでいく。

質問

山林火災時の消火活動、迅速な対応の取組、体制は？



答弁 ●山林での火災では、人海戦術により限られた力で消火活動をするため、ドローンによる情報収集を行い、効率的な活動に努めることとしている。

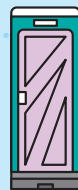
●地上からの消火活動のみでは消火が困難である場合には、防災ヘリコプターの出動を要請し、更なる消防力が必要な場合は、緊急消防援助隊などの応援体制が構築されている。

質問

災害用トイレの整備について、令和7年度における計画は？

答弁 ●設置工事を2カ所、設計委託を3カ所予定している。

●設置工事については「駒場小学校」と「堤こども園」を、設計委託については「梅坪台中学校」、「浄水北小学校」、「土橋小学校」の3カ所の設計委託を実施する予定。



会派討論

地域手当の引き下げが含まれてない豊田市職員給与条例等の改正について

反対

本条例改正は昨年の12月定例会で可決された給料月額引き上げと連動した令和6年度的人事院勧告に基づくものですが、地域手当の引き下げが含まれていない点に問題があると考えます。

現行では地域手当を16%と定めていますが、人事院勧告では12%への引き下げが提案されているにもかかわらず、本条例改正に反映されていません。

反対の理由は主に、人事院勧告に基づく改正の一貫性が失われること。引き上げには従うが、引き下げには従わないという姿勢。基礎自治体職員に地域手当を支給する必要性。地域手当の支給割合が勤務地基準であることに妥当性がない。市民理解が得られるか疑問。の5点です。

また、現行の豊田市の地域手当16%は近隣の豊橋市の3%と比較しても不合理であり、仮に必要なだと

しても勤務地基準ではなく住所地基準とすべきと考えます。

さらに、今回の一連の改正により、本市財政への影響額は約9億7000万円増加となります。一方、人事院勧告が求める段階的な地域手当を1%引き下げるだけで、約1億3000万円の削減となりますが、それは条例改正に含まれません。

市民理解の観点から考えても、理解を得るのは難しいのではないかと考えます。

地域手当の廃止は自治体独自の判断で可能であり、全日本自治団体労働組合全体の課題として提起すべきと考えます。

以上、本市職員の給与水準の決定には市民理解が必須であると考え、地域手当の改正を含まない本議案には賛成できません。



2025年 5月臨時会 報告

5月14日(水)の1日間

慎重に審査した結果、上程された承認案件や同意案件については全て賛成しました。

正副議長の選挙結果

議長 北川敏崇議員(自民クラブ)に決定
41票は北川敏崇、3票は岡田耕一、1票は根本美春

副議長 田代研議員(公明党)に決定
41票は田代研、3票は中島竜二、1票は無効票

5月臨時会により
令和7年度
議会体制が
スタート
しました!



令和7年度所属委員会等紹介

- ▶ 企画総務委員会(所管は市長公室、企画政策部、総務部、市民部のほか)
- ▶ 予算決算委員会(企画総務分科会)
- ▶ 歴史・文化芸術を生かしたまちづくり推進特別委員会
- ▶ 議会運営委員会
- ▶ 議会だより編集委員会(副委員長)
- ▶ 公選法運用委員会(役員)

2025年 6月定例会 報告

6月6日(金)～6月26日(木)の21日間

中島りゅうじ 一般質問

慎重に審査した結果、上程された議案や同意案件については全て賛成しました。

公共施設における環境整備

公共施設における無線LAN環境の整備

Q.質問 Wi-Fi環境を整備した交流館以外の公共施設でのWi-Fi環境の整備の考え方は?

A.答弁 ▶ 交流館以外の施設については令和6年度に一部の施設において可搬型Wi-Fi端末での実証実験及びそれを踏まえたニーズ把握を行っているところだが、その他の施設についても、利用者のニーズ把握に努めるとともに、スマートフォンやパソコンなどモバイル端末のデータ通信に関する環境変化も注視しながら必要に応じて整備していく。



中島りゅうじの要望・意見

利用者の利便性の向上のために、Wi-Fi環境のない公共施設において、利用者のニーズを把握した上で、必要に応じて早急に整備していただくことをお願いしました。



障がい者活動拠点における施設環境整備

Q.質問 障がい者総合福祉会館(サン・アビリティーズ豊田および豊田市障がい者福祉会館)は、改修などを行う計画はあるのか、豊田市公共建築物個別施設計画を踏まえた今後の対応は?

A.答弁 ▶ 長寿化対策として、両施設の屋根・外壁の改修、キュービクルの更新を実施したほか、障がい者福祉会館のエレベーターや空調設備の更新を実施するなど、必要な改修等を行い、施設の利用環境の維持向上に努めている。
▶ 今後も公共建築物個別施設計画に基づき、目標使用年数の60年以上の使用を前提に、利用ニーズ等も踏まえながら計画的に改修を実施しながら有効に活用していく。

中島りゅうじの要望・意見

障がい者総合福祉会館には、フリーWi-Fiを含め、各部屋でのWi-Fi環境を整備した上で、さらなる施設環境の向上に向けて、利用者の声を聴きながら、計画の前倒しを含め、総合的に検討を進めていただくようお願いしました。
障がい者総合福祉会館を障がい者活動拠点としてだけでなく、福祉避難所として活用するなど障がい者にとって重点的な施設を目指し、整備していただくことを期待します。



会派討論

豊田市駅東口交通広場整備工事に関する工事請負契約の締結について

賛成

本議案は、駅前空間の利便性および回遊性の向上を図る整備であり、都心地区のにぎわい創出に資する、極めて重要な事業と捉えております。現況を踏まえた交通動線や安全性にも十分配慮されており、本市の将来を見据えた都市整備として高く評価いたします。
なかでも、「東口交通広場」は、タクシーや一般送迎車両の円滑な通行を実現する配置計画となっており、評価いたします。
また、当初の都市計画決定時には、東口バスターミナル廃止後のフルモール化や、喜多町4丁目バス停から西口バスターミナルまでの区間にはバス停を設けない計画でした。しかし、二度にわたる交通実証実験を実施した結果、これが大きく転換さ

れ、東口に上屋を含むバス停を新設するなど市民の声に耳を傾けた英断を高く評価いたします。
また、本事業は交付金の活用も予定されており、財源確保の観点からも適切な対応が図られているものと理解します。
一方で、本工事の契約額には「週休2日制工事」の、関連経費が含まれておりません。今後、増額補正の可能性を忘れてはなりません。
また、安全面への配慮は理解するものの、タクシー動線が多く利用者のために目的地まで大回りとなり、結果的に料金に影響が出る懸念がありますので、指摘しておきます。
以上、課題は散見されるものの、将来を見据えた重要な事業であると判断し、賛成いたします。

3月・6月定例会における 主な議案等に対する各会派の賛否状況

※議案等の内容は正式な名称ではなく、分かりやすく表現しています。

主な議案等に対する各会派の賛否状況		会 派 等 名					
	議案等の内容	新しい風 中島議員	共産党	公明党	市民フォ	自民ク	議決 結果
令和7年3月	地域手当の引き下げが含まれてない 豊田市職員給与と条例等の改正	反対	賛成	賛成	賛成	賛成	可決
令和7年3月	「とよた男女共同参画センター」から 「豊田市ジェンダー平等推進センター」への名称変更	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	可決
令和7年3月	過去最高額となった2,197億円の 豊田市一般会計予算	賛成	反対	賛成	賛成	賛成	可決
令和7年6月	豊田スタジアムへの大型蓄電池導入などに 関する豊田市一般会計補正予算	賛成	反対	賛成	賛成	賛成	可決
令和7年6月	豊田市駅東口交通広場整備工事に 関する工事請負契約の締結	賛成	反対	賛成	賛成	賛成	可決
令和7年6月	小・中学校における学習用タブレットなどの更新	賛成	反対	賛成	賛成	賛成	可決

新しい風 新しい風とよた

共産党 日本共産党豊田市議団（諸派）

公明党 公明党豊田市議団

市民フォー 豊田市議会市民フォーラム

自民クラブ 豊田市議会自民クラブ議員団

※各会派の正式名称

トピックス

6月定例会閉会日において、太田稔彦豊田市長による「豊田市平和都市宣言」がありました。戦後80年を迎えた今年に大変素晴らしい宣言をされたことに対して、大いに評価いたします。我が国は先の大戦への反省から平和国家としての道を歩み、国際社会の平和と安定の実現に向けてたゆまぬ努力を重ねてきました。しかし、世界を見渡せば、ロシアによるウクライナ侵攻、イスラエルによるガザ侵攻など様々な戦争や紛争が続き、多くの人々の未来を奪うなど悲惨な状況になっています。平和は何よりも大切なことであると改めて再認識するとともに、一日も早く平和が訪れるよう心から願っております。

豊田市平和都市宣言全文

豊田市は、自立した地域社会の実現を掲げ、市民一人ひとりが、共に学び、共に働き、安心して豊かに暮らすことを目指して、多様な主体によるまちづくりを進めています。

一方で、世界に目を向ければ、戦争や紛争が絶えず、尊い生命、財産が危険にさらされ、平和的・文化的な暮らしが困難な、厳しい現実があります。

終戦80年の節目を迎えた今、唯一の被爆国となった戦争の歴史を振り返るとともに、平穏な日常生活にあらためて感謝し、豊田市のまちづくりの前提である平和に対する思いを新たにす好機です。

そこで、子どもたちの明るい未来のため、そして、まちづくりの持続可能性をさらに高めるため、豊田市として、日本国憲法の平和希求の精神を遵守し、恒久平和の実現に向けて努力することを決意し、ここに「平和都市」を宣言します。

令和7年6月26日 豊田市長 太田稔彦

寄付を 募集しています。

皆様から頂戴した貴重な浄財（後援会費等）は中島りゅうじの政治活動に大切に活用させていただきます。何卒、ご理解とご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

寄付をご希望の方は、年額1口 1,000円（1口以上）を下記口座へのお振込をお願い致します。
【振込先】 ゆうちょ銀行 店名二〇八（普通）0599893 「中島りゅうじ後援会」

寄付金として適正に処理させていただきます。寄付金は個人の方のみとなります。また外国人の方からはお受けできません。年間5万円を超える寄付については、住所・氏名・職業・金額・寄付した日付を記載させていただきます。

中島りゅうじ 後援会事務所 〒473-0924 豊田市花園町小泉82番地1

TEL 050-3605-1360

（電話リレーサービスを通して電話できます）

FAX 0565-53-1499

LINE ID @yxy4744d

E-mail nakajimaryuji@outlook.com

H.P <https://nakajima-ryuji.com/>

SNSはコチラから▶



プロフィール

Profile

- ・1988年7月7日 豊田市生まれ
- ・生まれつき耳が聞こえない
- ・愛知県立岡崎聾学校
- ・乳幼児相談～高等部まで約16年間在籍
- ・愛知淑徳大学文学部教育学科卒業
- ・株式会社デンソー入社
- ・心が聴こえる市政の実現をめざし退社
- ・2019年～ 豊田市議会議員選挙当選
- ・2023年～ 豊田市議会議員選挙トップ当選

【資格】

- ・小学校教諭1種免許状
- ・特別支援学校教諭1種免許状
- ・有機溶剤作業主任者
- ・技能講習修了証
- ・QC検定3級

【家族】妻、娘、息子

【趣味】旅行、映画鑑賞

